令和5年度第8回 公園部会 議事概要

- 1 日 時 令和5年10月25日(水) 11時00分~12時00分
- 2 会 場 ときわ会館5階 小ホール
- 3 出席者 (委員)涌井 雅之部会長、町田 誠委員、黒田 典子委員、関根 ゆり委員、 篠崎 靖夫委員、本多 建雄委員、麻生 和彦委員 (事務局) 都市総務課
- 4 欠席者 (委員)なし
- 5 諮問内容と答申結果

指定管理者候補案について諮問を受け、次のとおり答申した。

施設名称	施設数	募集方法	指定期間	申請者(◎が候補者)
さぎ山記念公園	1	非公募	令和6年4月1日~ 令和11年3月31日	◎さぎ山記念公園ネット ワーク共同企業体
沼影公園(屋内プール)	1	非公募	令和6年4月1日~ 令和7年6月30日	◎株式会社ケント・コーポレーション

- 6 議事要旨(本委員会は「令和5年度第3回さいたま市公募対象公園施設設置等予定者選定委員会」と同日に、連続して開催されたものである)
 - (1)「さぎ山記念公園」の指定管理者の選定について(候補者案)

「令和5年度第3回さいたま市公募対象公園施設設置等予定者選定委員会」にて決定された設置等予定者候補であるさぎ山記念公園ネットワーク共同企業体から提出された事業計画書等に基づき、指定管理者候補案についての審査を行った。

<採点結果>

さぎ山記念公園ネットワーク共同企業体

1,750点満点中、1,247.0点 (最低制限基準の60%を超える71.2%) 合計1,247.0点

(2)「沼影公園(屋内プール)」の指定管理者の選定について(候補者案)

「沼影公園(屋内プール)」の指定管理者の選定について非公募にて行い、現指定管理者である株式会社ケント・コーポレーションより提出された事業計画書等に基づき、指定管理者候補案についての審査を行った。

【質疑等】

- ・株式会社ケント・コーポレーションへの質疑
- Q 指定管理業務については直営、自主事業は外注と考えてよいか。
- A 水泳教室等については直接実施している。英会話教室だけは他の会社の教材を使い、当社が運営している。
- Q 自主事業が盛んにおこなわれている様子だが、どのような工夫をしているか。
- A プールを利用した自主事業については、利用者が少ない時間帯を活用しており、幅広い年代に利

用いただいている。また、会議室を有効活用するためにヨガ教室などで稼働率を上げている。

- Q 自主事業に参加される方と参加はしないが施設を利用したい方がいると思うが、どのように運営をしているか。
- A 会議室については、一般の利用者がほとんどいない時間帯に自主事業を実施している。水泳教室については、団体利用、一般利用との調整を行っているが、団体もしくは一般の利用を最優先にしながら稼働のない時間で行っている。
- Q 会議室については、普通の会議室としての貸し出しを行っているか。
- A 一般の利用申し込みはほとんどない。会議室があることが認識されていない。赤十字など団体での利用の相談はある。
- Q プールについて、線での利用、面での利用、また水深も関連するが、どのような工夫をして利用をしているか。
- A プールは安全管理が重要だが、当プールは競泳用のプールであり、水深は一定ではなく、また、一定の深さがある。このため、子どもの遊ぶエリアや等には赤い台を入れて水深を調節して安全に使えるようにするなど、様々な工夫をしている。また、衛生管理、修繕、利用者の動線の確保など運用のルールを作っている。

【結果】

「沼影公園(屋内プール)」の指定管理者に応募した1社を審査した結果、株式会社ケント・コーポレーションが1,443.0点となり、最低制限基準の60%を超えた。

現指定管理者の実績評価点を加算した結果、1487.1点であったため、株式会社ケント・コーポレーションを指定管理者候補者案として答申することに決定した。

<採点結果>

株式会社ケント・コーポレーション

1,750点満点中、1,443.0点 (最低制限基準の60%を超える82.4%) 実績加算点 6.3点×7人=44.1点 合計 1,487.1点